

昭和信用金庫の
現況

2024

令和6年度 上半期のご報告
(令和6年4月1日～令和6年9月30日)

♡
大好きな 6°
街
応援します
ハ



昭和信用金庫は大

平素は昭和信用金庫に格別のお引立てと
ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和6年度上半期（令和6年4月～9月）の
経営内容や事業活動をご報告する

『昭和信用金庫の現況2024』を作成いたしました。

是非お読みいただき、

当金庫について一層のご理解をいただければ幸甚でございます。

「相互扶助」「共存共栄」の精神のもと、

地域社会の繁栄に貢献することを経営理念に活動しております。

今後とも変わらぬご愛顧とご高配を賜りますよう、

心よりお願い申し上げます。

好きな街、応援します。

経営理念

昭和信用金庫は、創業の理念である
「相互扶助」「共存共栄」の精神のもと、

第一に、
お取引先のご繁栄を願い誠意を尽くします。

第二に、
地域社会の発展に貢献いたします。

第三に、
調和のある健全経営を目指します。

中期経営計画を推進

昭和信用金庫は、
令和6年度からの中期経営計画で
「『お客様の役に立つ』を実現する
組織変革の取組み」を掲げ、
各部・各店・各役職員が責任感をもって
それぞれの役割を果たすことで
計画の実現を目指しています。

昭和信用金庫の概要

創 立：昭和7年12月17日

純 資 産：247億8,061万円

出 資 金：12億3,938万円

会 員 数：21,847名

本店所在地：世田谷区北沢1丁目38番14号

預 金：4,675億5,718万円

貸 出 金：2,186億9,323万円

店 舗 数：本支店19店舗、店外ATMコーナー2か所

役 職 員 数：294名

営 業 地 区：東京都23区、調布市、三鷹市、狛江市、国立市、
日野市、府中市、稲城市、武蔵野市、多摩市、
西東京市、小金井市、国分寺市、小平市、立川市、
東久留米市、および神奈川県川崎市多摩区、麻生区

(令和6年9月30日現在)

● 記載している計数は、金額は単位未満を、%は小数点第3位を切捨てで表示しています。

上半期トピックス概況

「三軒茶屋支店」が新築オープン

三軒茶屋支店は、建て替えのために仮店舗で営業していましたが、5月7日に新築オープンしました。明るく洗練された温もりのある色使いを重視し、お客さまから親しみやすい内装となっています。

また、環境に配慮した設備として屋上に太陽光パネル、1階の駐車スペースにEV専用の充電設備を設置しています。災害時に備え、最大2日間程度の利用が可能となる非常用発電設備・蓄電設備も設けています。

新店舗では、地域貢献の一環として、上層階に世田谷区の施設が入居しています。3階はマイナンバーカード事業所、4～6階は「三茶しゃれなあどホール」となっています。世田谷区の事業所として、区民の皆さまのお役に立つ施設としての活用を目指していきます。



「上北沢支店」が新築オープン

上北沢支店は、京王線高架化事業による土地収用に伴い、以前の駐車場に新店舗を建築、7月16日にオープンしました。

新店舗は8階建ての建物となり、1～2階が支店となっています。また、3～4階には介護施設が入居、5～8階は当金庫の職員寮とする予定です。脱炭素社会の実現に貢献するため、電気自動車の充電設備を設置しています。さらに、災害時には事業継続が可能な活動拠点となるよう、太陽光パネルと非常用発電設備を設置しました。

また、上北沢の桜並木と街並みに調和するような外観となっており、内装も桜をイメージした個室、天然木を採用したATMコーナーなど、お客さまにゆったりとご利用いただけるような支店を目指しています。



地域の行事に参加



しょうわビジネスクラブ 視察旅行

しょうわビジネスクラブは、会員企業の交流や情報交換、ビジネスマッチングなどを通じて、地域の事業者の課題解決や地域経済の発展に貢献することを目的としています。今年度は、ものづくりの街、新潟県燕三条地域への初めてとなる視察旅行を5月24日～25日の日程で実施しました。



相続セミナーの開催

当金庫は、親族等への相続を希望されるお客さまそれぞれのご相談にきめ細かくタイムリーに対応するため、従来の「無料相続相談会」に加え、昨年より「相続・遺言書作成個別相談会」を随時開催しています。また、4月8日、9日、11日に無料の「相続セミナー」開催しました。本セミナーでは「相続財産の評価」「相続税の計算」など、基本的な内容から具体的な対策方法までを解説しました。



「家族で楽しむ夏休み2024」 日帰り旅行の開催

当金庫が企画する「家族で楽しむ夏休み2024」を8月6日に実施しました。第2回目となる今回は、マザー牧場で小動物たちとのふれあいやジャムづくり体験、ジンギスカンの食べ放題などを楽しみました。旅行の企画にあたっては、世田谷区教育委員会と連携して小学校4～6年生の生徒たちとプランなどを検討しています。

今後も皆さまにお楽しみいただけるようなイベントを企画・実施する予定です。



当金庫は、地域の一員としてさまざまな行事に参加しています。これからも、地域に根付いた文化の継承を支え、地域社会の発展に貢献する取り組みを続けていきます。



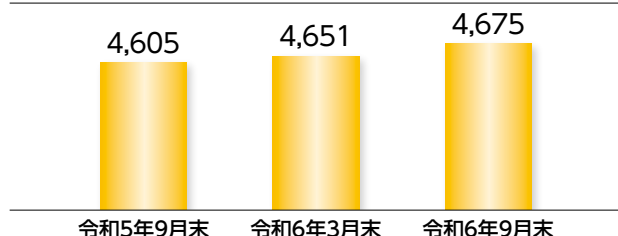
令和6年度上半期の業務概況

● 預金残高について

預金は、多くのお客さまにご利用いただいた結果、4,675億円となりました。

これからも、お客さまのライフステージに応じて、ニーズに即した金融商品を提供していきます。

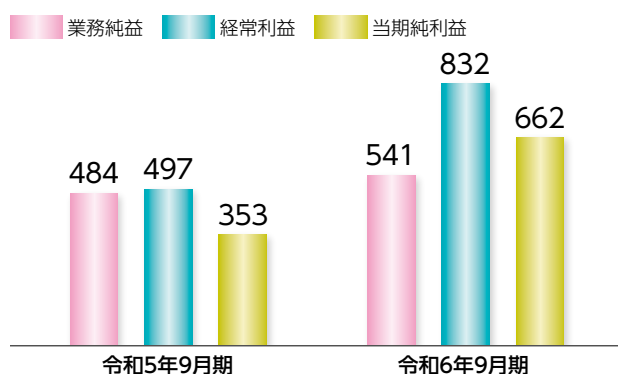
(単位:億円)



● 収益の状況について

業務純益は、貸出金平均残高の増加により、増益となりました。経常利益、当期純利益については、貸倒引当金戻入益の増加により、増益となりました。

(単位:百万円)

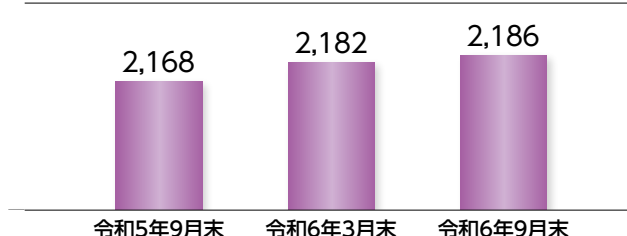


● 貸出金残高について

貸出金は、事業者の皆さまの支援に取り組んだ結果、2,186億円となりました。

これからも、事業者の皆さまの支援に努めていきます。

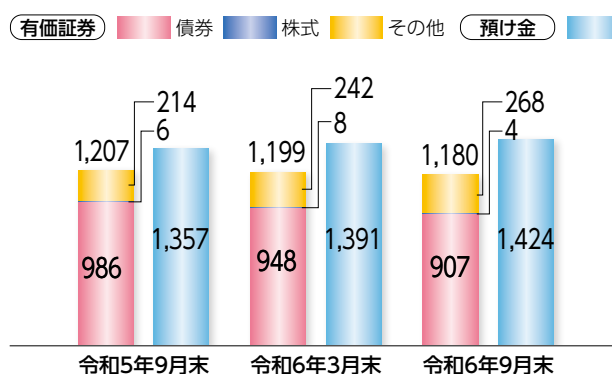
(単位:億円)



● 有価証券等の状況について

皆さまからお預かりしている預金積金は、貸出金のほかには有価証券および預け金として運用しています。安全性・流動性を最優先にした、堅実な運用を行っています。

(単位:億円)



有価証券の時価情報について

当金庫は、公社債を中心に安全性を重視した堅実な運用を行っています。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	令和6年3月末					令和6年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
満期保有目的の債券合計	16,760	16,305	▲455	8	▲464	16,902	16,384	▲517	2	▲520
地方債	8,760	8,628	▲132	8	▲140	8,402	8,231	▲171	2	▲173
その他	8,000	7,676	▲323	0	▲323	8,500	8,153	▲346	0	▲347

その他有価証券

(単位:百万円)

	令和6年3月末					令和6年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額(時価)	評価差額	うち益	うち損	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額(時価)	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券合計	106,096	103,216	▲2,879	498	▲3,378	104,690	101,194	▲3,495	261	▲3,756
株式	464	824	360	387	▲27	308	488	179	183	▲4
債券	88,548	86,112	▲2,436	99	▲2,535	85,305	82,396	▲2,908	71	▲2,979
国債	7,431	6,736	▲695	—	▲695	7,433	6,554	▲878	—	▲878
地方債	17,781	17,499	▲282	33	▲315	13,688	13,306	▲382	26	▲409
社債	63,335	61,876	▲1,459	65	▲1,525	64,183	62,535	▲1,647	44	▲1,692
その他	17,083	16,279	▲803	11	▲815	19,076	18,309	▲766	5	▲772

(注)「その他」は、外国証券および投資信託等です。

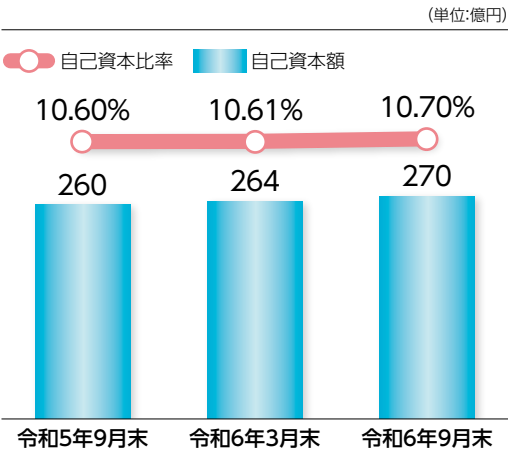
● 自己資本比率について

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す代表的な指標です。

当金庫の令和6年9月末の自己資本比率は10.69%となり、国内で営業する金融機関に求められている基準の4.00%を大幅に上回る水準を維持しています。

なお、公的資金や劣後ローン等による自己資本の増加はありません。

(単位:百万円)			
		令和6年3月末	令和6年9月末
自 己 資 本 の 額	コア資本に係る基礎項目の額	26,449	27,073
	コア資本に係る調整項目の額	26,745	27,371
		295	297
信用リスク・アセット		240,249	244,021
オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8%		8,887	8,887
自 己 資 本 比 率		10.61%	10.70%



● 業種別貸出金残高について

当金庫は、お客さまのさまざまな資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に貢献できるよう、積極的に融資を行っています。事業者の皆さまには設備資金や運転資金を、個人の皆さまには住宅ローン、消費性ローン等をご融資させていただいています。

業種別区分	令和5年9月末			令和6年3月末			令和6年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製 造 業	135	2,994	1.38	128	2,876	1.31	124	2,631	1.20
建 設 業	411	9,043	4.17	416	9,925	4.54	419	9,778	4.47
情 報 通 信 業	49	865	0.39	51	873	0.39	55	928	0.42
運 輸 業、郵 便 業	40	1,583	0.73	40	1,368	0.62	40	1,384	0.63
卸 売 業、小 売 業	622	14,764	6.80	605	14,696	6.73	602	14,330	6.55
金 融 業、保 険 業	8	3,017	1.39	7	2,076	0.95	7	2,061	0.94
不 動 産 業	1,197	106,137	48.95	1,188	108,876	49.88	1,190	111,943	51.18
物 品 賃 貸 業	4	78	0.03	4	135	0.06	4	142	0.06
学術研究、専門・技術サービス業	219	2,761	1.27	217	2,662	1.21	218	2,607	1.19
宿 泊 業	10	2,322	1.07	10	2,214	1.01	10	2,071	0.94
飲 食 業	792	9,980	4.60	785	9,209	4.21	783	8,630	3.94
生活関連サービス業、娯楽業	372	4,473	2.06	365	4,194	1.92	360	4,238	1.93
教 育、学 習 支 援 業	48	2,106	0.97	46	1,977	0.90	47	1,925	0.88
医 療、福 祉	179	4,195	1.93	177	4,422	2.02	178	4,453	2.03
そ の 他 の サ ー ビ ス	738	14,338	6.61	725	13,842	6.34	709	13,480	6.16
小 計	4,824	178,663	82.39	4,764	179,352	82.17	4,746	180,605	82.58
人	3,737	38,163	17.60	3,641	38,899	17.82	3,631	38,087	17.41
合 計	8,561	216,826	100.00	8,405	218,252	100.00	8,377	218,693	100.00

(注)業種別区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

● 不良債権（信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権）の状況について

令和6年9月末時点の不良債権は54億76百万円、不良債権比率は2.49%です。不良債権54億76百万円に対しては、担保や保証43億69百万円と、貸倒引当金7億19百万円により92.93%が保全されています。その差額3億87百万円が未保全ですが、特別積立金255億81百万円により十分にカバーされています。

	令和6年3月末						令和6年9月末					
	開示残高 (A)	保全額 (B)	担保・保証等 (C)	貸倒引当金 (D)	保全率 (B)/(A)	引当率 (D)/(A-C)	開示残高 (A)	保全額 (B)	担保・保証等 (C)	貸倒引当金 (D)	保全率 (B)/(A)	引当率 (D)/(A-C)
不 良 債 権	5,695	5,161	4,231	929	90.62	63.53	5,476	5,089	4,369	719	92.93	65.00
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	105	105	103	1	100.00	100.00	145	145	142	2	100.00	100.00
危 険 債 権	3,588	3,345	2,828	517	93.22	68.00	3,410	3,224	2,884	340	94.53	64.58
要 管 理 債 権	2,001	1,710	1,299	411	85.48	58.61	1,920	1,719	1,342	376	89.54	65.24
正 常 債 権	213,082						213,723					
合 計	218,777						219,199					

(注)令和6年9月末の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし、全債務者について9月末残高を反映させております。債務者区分の変更については、新たに財務状況を確認した先に関し債務者区分の見直しを実施しております。また、同年4月から9月末までの間に延滞、不渡り、倒産等の客観的な事実ならびに財務状況の変化等が把握できた債務者について、当金庫の自己査定基準により債務者区分の見直しを実施しております。なお、「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

店舗ネットワーク



① 本 部	〒155-0031	東京都世田谷区北沢1-38-14	☎ 03 (3422) 6182 (代)
① 本 店	〒155-0031	東京都世田谷区北沢1-38-14	☎ 03 (3422) 6181 (代)
② 新 宿 支 店	〒160-0023	東京都新宿区西新宿1-3-7	☎ 03 (3342) 3821 (代)
③ 三 軒 茶 屋 支 店	〒154-0024	東京都世田谷区三軒茶屋1-41-10	☎ 03 (3421) 6101 (代)
③ 三 軒 茶 屋 支 店 せたがや市場出張所	〒157-0074	東京都世田谷区大蔵1-4-1	
④ 京 橋 支 店	〒104-0041	東京都中央区新富2-4-2	☎ 03 (3552) 4091 (代)
⑤ 経 堂 支 店	〒156-0052	東京都世田谷区経堂2-3-2	☎ 03 (3420) 4121 (代)
⑥ 烏 山 支 店	〒157-0062	東京都世田谷区南烏山4-12-7	☎ 03 (3300) 1361 (代)
⑦ 大 橋 支 店	〒153-0044	東京都目黒区大橋2-22-5	☎ 03 (3469) 0315 (代)
⑧ 明 大 前 支 店	〒156-0043	東京都世田谷区松原2-44-2	☎ 03 (3323) 0511 (代)
⑨ え び す 支 店	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿1-5-7	☎ 03 (3444) 4211 (代)
⑩ 八 幡 山 支 店	〒168-0074	東京都杉並区上高井戸1-1-11	☎ 03 (3329) 1021 (代)
⑪ 多 摩 川 支 店	〒182-0025	東京都調布市多摩川5-5-1	☎ 042 (481) 6211 (代)
⑫ 池 の 上 支 店	〒155-0032	東京都世田谷区代沢2-44-14	☎ 03 (3422) 3141 (代)
⑬ 下 高 井 戸 支 店	〒156-0043	東京都世田谷区松原3-30-8	☎ 03 (3321) 4155 (代)
⑭ 代 田 橋 支 店	〒156-0041	東京都世田谷区大原2-27-31	☎ 03 (3328) 0151 (代)
⑮ 上 北 沢 支 店	〒156-0057	東京都世田谷区上北沢3-32-13	☎ 03 (3302) 8111 (代)
⑯ つ つ じ が 丘 支 店	〒182-0006	東京都調布市西つつじヶ丘3-31-2	☎ 042 (482) 0211 (代)
⑰ 三 鷹 支 店	〒181-0012	東京都三鷹市上連雀8-4-8	☎ 0422 (47) 3131 (代)
⑱ 東 小 金 井 支 店	〒184-0011	東京都小金井市東町4-42-21	☎ 042 (384) 1521 (代)
⑲ 桜 上 水 支 店	〒156-0045	東京都世田谷区桜上水4-17-2	☎ 03 (3329) 3241 (代)
⑳ サ ポ ー ト プ ラ ザ	〒155-0031	東京都世田谷区北沢2-24-5	



昭和信用金庫

〒155-0031 東京都世田谷区北沢1丁目38番14号

<https://www.shinkin.co.jp/showa/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本誌は、FSC®認証紙を使用し、
環境に配慮した植物油インキを使用しています。